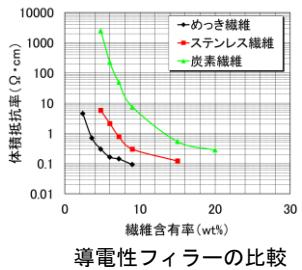
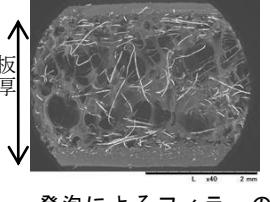


シーズ技術名  
ブース技術名成形プロセスで電気的特性をコントロールできます！  
銅めっき繊維を用いた導電性樹脂射出成形品の電気的特性制御

技術分野分類 5002：生産工学・加工学

技術キーワード F：成形加工

産業分類 E-18：プラスチック製品製造業

内 容	概要	精密電子部品の運搬トレイやハイブリッド自動車のバッテリー周辺には、帯電防止または電磁波シールドを目的とした導電性材料が使用されている。中でも導電性フィラーを含有した導電性樹脂材料が注目されており、射出成形法により複雑な形状でも容易に成形できる特徴を有している。本技術は、少ない含有量で高い導電性能を発現できる材料および成形プロセスを提供する。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	導電性樹脂に使用される導電性フィラーとして、ステンレス繊維や炭素繊維などが用いられるが、いずれも剛直であり、含有量を高くしないと導電性が発現しない。一方、本技術は、有機繊維表面に銅めっき処理を施したフィラーを使用するため柔軟性を有しており、フィラーが絡み合って、通電パスを形成するため、少ない含有量で高い導電性が得られる特徴を有する。
	本技術の有用性	銅めっき繊維は少ない含有量で高い導電性を発現できるため、成形性低下を最小限に抑え、複雑な形状でも成形ができる。また、射出発泡成形を応用することで、これまで難しかった成形品板厚方向でも、高い導電性が発現する。
関連情報 (図・表・写真等)		  
適用可能製品		<ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車等の制御コンピュータや医療機器の筐体（電磁波シールド材）</li> <li>精密電子部品運搬用トレイなど（帯電防止材）</li> </ul>
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	瀬戸 雅宏 金沢工業大学 ものづくり研究所 研究員・講師
技術シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	金沢工業大学 研究支援部 076-248-9504 / 076-248-9508 kitor@kanazawa-it.ac.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2012年11月17日